

様式 A-1

平成27年1月14日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岐阜県立恵那高等学校 佐々木俊哉
2. 講師氏名: Dr. Michael CAMPBELL
3. 同行者氏名: 小島愛
4. 実施日時: 平成27年1月14日 (水) 13:45~15:30
5. 参加生徒: 2 年生 30 人 (合計 30 人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講演題目: (英文) Moral Philosophy
(和文) 基本的な道德哲学について
7. 講演概要: 哲学とは何か。また先生ご自身の研究分野である道德哲学について、基本的な道德哲学を実例をあげながら、Q&A 方式でご講義いただいた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 45分+パネルディスカッション 40 分 質疑応答時間 5~10分
 - (2) 講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
前半:プロジェクター使用による講演+後半:3 名によるパネルディスカッション
 - (3) 通訳 (例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
なし、ただし、研究内容の紹介と、パネルディスカッション用の質問を募集
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
 該当なし
11. その他特筆すべき事項:
 前半を希望者による分科会、後半を全員参加によるパネルディスカッションとした。本校では初めての文化系講師による講演だが、希望者も多く、わかりやすい英語でご講義いただき、盛況であった。理数科の生徒ではあるが文化系志望の生徒の好奇心を満たすことができた。